

H29 年、横浜川崎国際港湾株式会社（YKIP）の コンテナ取扱量が、300万 TEU を上回りました。

横浜川崎国際港湾株式会社は、横浜港、川崎港のコンテナターミナルを管理運営しています。平成29年の横浜港、川崎港のコンテナ取扱量（速報値）では、両港合わせた合計が**306万 TEU（5.6%増）**となり、300万 TEU を上回りました。内訳としては、横浜港が293万 TEU（5.3%増）、川崎港が13万 TEU（15.5%増）となります。

これは、当社が港湾運営会社として国や港湾管理者と連携して実施してきた集貨策の展開や、コンテナターミナルの効率的運営の推進など、国際コンテナ戦略港湾としての競争力強化施策が結果となって表れたものと考えています。

<参考>

（単位：TEU）

	H29	H28	増減	伸び率
横浜港	2,926,698	2,780,670	146,028	5.3%
川崎港	129,298	111,978	17,320	15.5%
合計	3,055,996	2,892,648	163,348	5.6%

お問い合わせ先

横浜川崎国際港湾(株)総務部長	中村一己	TEL: 045-680-6636	FAX:045-680-6637
横浜川崎国際港湾(株)営業課長	鹿島聖峰	TEL: 045-680-6583	FAX:045-680-6637
横浜川崎国際港湾(株)運営課長	工藤良司	TEL: 045-680-6584	FAX:045-680-6637
横浜川崎国際港湾(株)川崎事業部長	小佐野晃	TEL: 044-589-5919	FAX:044-589-6019